

日本スプリント学会第34回大会@同志社大学

1. 会期

2023年12月9日(土), 10日(日)

2. 大会運営委員長

新井彩(同志社大学)

3. 会場

同志社大学今出川キャンパス 良心館

4. 開催方式

会場+オンライン同時配信(ZOOM)のハイブリッド開催

5. テーマ

速く走る“身体”へのアプローチ

6. 学会大会プログラム

□ 1日目(2023年12月9日)

基調講演

『日本人スプリンターとして 一世界への本格的挑戦の始まりー』

演者: 朝原宣治(同志社大学客員教授)

司会: 谷川聡(筑波大学)

シンポジウム

『スプリントにおける“バネ”とその制御』

シンポジスト: 川上泰雄(早稲田大学スポーツ科学学術院)

大塚俊(愛知医科大学医学部)

大谷拓也(早稲田大学理工学術院)

コーディネーター: 若原卓(同志社大学スポーツ健康科学部)

【シンポジウムの狙い】筋や腱についての基本的レクチャーを含め、スプリンターのトレーニングの中で理解しておきたい形態や機能、アキレス腱や足底腱膜の特性等について、川上先生と大塚先生を中心に生体計測で得られた知見を、大谷先生にロボットの視点から速く走ることへのヒントとなる制御機能についてご紹介いただき、スプリントトレーニングへのヒントを探る発展的なディスカッションを目指す。

※本シンポジウムは早稲田大学ヒューマンパフォーマンス研究所との共催です。

一般研究発表(口頭発表)

実験・自然科学系(発表8分, 質疑応答4分)

実践・コーチング系(発表10分, 質疑応答2分)

情報交換会(同志社大学良心館食堂)

□ 2日目 (2023年12月10日)

総会

スプリント講座 『洛南高校のトレーニングに迫る』

シンポジスト：柴田博之 (洛南高校)

【講座の狙い】

多くのトップスプリンターを輩出してきた洛南高校陸上競技部のトレーニング内容の核心に理論と実践の両面から迫る。第一部では、柴田博之先生にトレーニングのコンセプトやお考えを中心にご講演いただき、第二部では実際に選手たちが育ってきた洛南高校のグラウンドに移動し、実際のトレーニング紹介を実技形式のワークショップとして行う。

第一部 講演「トレーニング理論」@同志社大学良心館

第二部 ワークショップ 「洛南高校のスプリントトレーニング」@洛南高校

※同志社大学での第一部終了後に洛南高校へ移動

※雨天時は引き続き同志社大学内で実施

7. 大会参加申込方法

本大会では、事前申込を Google フォームにて受付します。参加をご希望の方は、下記の事前参加申し込み期間までに日本スプリント学会ホームページ上の参加申込フォームよりお申し込みください。

※事前申込には、SmooSy への登録によって得られる会員番号 (正会員)・臨時会員番号 (非会員)が必要です。

当日参加申込は現地にて受付いたします。なお、オンライン参加申込は事前申込のみ対応します。オンライン参加をご希望の場合、当日受付はできませんのでご注意ください。

参加申込フォーム

<https://forms.gle/v7szFoL5w6pTK9Ts5>

事前参加申込受付期間：2023年10月1日～11月15日

8. 大会参加費

事前申し込み：会員 3000 円，一般参加者 (臨時会員) 5000 円，大学生・大学院生 1000 円

当日申し込み：会員 4000 円，一般参加者 (非会員) 6000 円，大学生・大学院生 2000 円

※参加費の納入期間は 11 月 16 日～11 月 30 日とし、SmooSy にてご案内します。

※いずれの開催方法においても、大会参加費は変更いたしません。

※事前申込者について、参加手続きおよび入金を確認後、Zoom の ID およびパスコードを大会当日に送信いたします。

※事前申込における大会参加費の領収書については、会員管理システム SmooSy にて作成可能です。

9. 一般口頭発表・申込方法

一般発表をご希望の方は、参加申込フォームから発表の登録を行ってください。下記のいずれの系の発表においても、発表は対面のみとします。

質疑応答は、学会当日の対面+Zoom ミーティングの双方を利用して進行します。

一般発表の筆頭発表者は、原則として日本プリント学会の会員に限ります。なお、共同発表者は会員以外も可とします。本大会より新規に日本プリント学会に入会を希望される方は、学会事務局にご連絡ください。入会手続き中であっても発表を行うことができます。

(i) 実験・自然科学系（発表 8 分+質疑応答 4 分）

実験や競技会等において得られた自然科学的データに基づいて行われた研究。発表は必ず「緒言-目的-方法-結果-考察-まとめ」といった手順であること。

(ii) 実践・コーチング計（発表 10 分+質疑応答 2 分）

指導やトレーニングの報告など、経験的知見に基づいて行われた研究の発表。発表の手順は特に指定しない。

【抄録作成要領】

演題名：全角 50 文字以内

発表者（所属）：筆頭発表者氏名の前に○（所属）、共同研究者（所属）

本文：25 文字 40 行のレイアウトで全角 1000 字以内（A4 用紙 1 ページ以内）としてください。

【抄録提出方法】

申込締切日 11 月 15 日までに、HP 掲載用の原稿を事務局へ Email にてご提出ください。

データは Word ファイルを添付する形で E-mail での送付をお願いします。

<データ送付先>

日本プリント学会事務局 大橋祐二（日本女子体育大学）

E-mail：ohashi.yuuji@jwcpe.ac.jp

10. 本大会にご参加いただく上での注意事項

<会場へのアクセス>

会場：同志社大学今出川キャンパス「良心館」 〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入

京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩 1 分（京都駅から 5 駅 10 分）

京阪電車「出町柳」駅から徒歩 15 分

バス停「烏丸今出川」から徒歩 1 分

<https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html>

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

<プログラムについて>

1 日目の情報交換会は良心館内の食堂にて実施します。シンポジウムや一般発表の質疑応答時間でのディスカッションをさらに広げ、ご参加の皆様の懇親を深めていただきたく存じます。大学構内で実施致しますので、アルコールのご提供はございません。

2 日目のプログラムでは、晴天の場合は同志社大学から洛南高校まで各自でご移動いただきます。地下鉄等をご利用ください（地下鉄+徒歩で約 30 分、6.6km 程度）。学会でのバス等の手配はございません。

11. その他・お問い合わせ

本大会に関する最新の情報は、日本スプリント学会 HP にてご案内いたします。
Twitter、Facebook も併せて随時ご確認頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

<日本スプリント学会 HP> <https://www.sprintresearch.com/>

<日本スプリント学会 Twitter> <https://twitter.com/sprintresearch>

<日本スプリント学会 Facebook> <https://www.facebook.com/sprintresearch/>

■日本スプリント学会事務局

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1

青山学院大学 遠藤 俊典

TEL : 042-759-6014 Email : endot@si.aoyama.ac.jp

※各プログラムの開始時間の詳細は、事前参加申込終了後（11月16日）に確定します。